令和４年度　小規模多機能型居宅介護「サービス評価」　総括表

法人名	医療法人社団 洛和会	代表者	矢野裕典
事業所名	洛和小規模多機能 サービス西院	管理者	井上由紀子

法人・事業所の特徴	・サービス変更時の柔軟な受け入れ ・ご利用者のペースにあわせたサービス提供 ・職員間の情報共有と誰でも発言できる環境 ・町内会の行事などの参加

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援ｾﾝﾀｰ	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	０人	１人	３人	０人	０人	１人	０人	１人	０人	６人

項　　目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A．事業所自己評価の 確認	誰が常勤かも分かるようにして、評価を依頼する。	地域のかかわりシートの常勤を記載し「出来ている」と評価あった。	コロナ禍のため事業所自己評価の集計を見ていただき全員が「はい」であった。	スタッフ全員で何名かを明記する。
B．事業所の しつらえ・環境	日中、事業所の玄関にカギはかけない、出来るだけ開け放っておく。	気候のいい時期は開けていた	会議が開催出来ず、意見は直接聞けていいない。	日中、事業所の玄関扉は出来るだけ開け地域の方が入りやすいようにしておく。
C．事業所と地域の かかわり	「何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？」に対し、電話などで報告の際に相談ごとあれば伺う	地域の民生委員の方にお話を伺えた。地域のかかわりシートで「出来ている」と評価あった。	会議が出来なかった為、意見はなし。	令和５年度は、参加出来る地域の行事やイベントになるべく参加する。
D．地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み	コロナの為集まる事は難しい、「利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？」に対し外出の許可が出るまでは外気浴など行う。	春と夏はドライブ行い、楽しんで頂けた。	会議が出来なかった為、意見はなし。	令和５年度は、参加出来る地域の行事やイベントになるべく参加する。
E．運営推進会議を 活かした取組み	直接集まっての会議が出来ないが、電話などで現状の報告など行う。	電話などで報告できた。	会議が出来なかった為、意見はなし。	令和５年度は運営推進会議を開催し地域の心配の方等の事例検討など行って行く。
F．事業所の 防災・災害対策	コロナ禍が治まれば、事業所の防災訓練への参加の声掛けをする。	コロナ禍で集まれなかったため実施出来なかった。	会議が出来なかった為、意見はなし。	令和５年度は地域の防災訓練に参加する。